

第10回 人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 滋賀 企画概要(案)

● 開催テーマ

使い手よし！担い手よし！世間よし！ 滋賀の特性を活かす三方よしの交通まちづくり

● 開催趣旨

「近江を制するものは天下を制す！」滋賀県は古から近畿・北陸・東海が交わる交通の要衝の地として栄えてきました。そうした側面をもつ一方で、全国と比較して自動車利用率が高く、公共交通の衰退が問題となっています。地域公共交通を充実して多様な交通手段を選択可能にし、誰もが安全安心に移動できる、交通まちづくりが必要とされています。そのため、人と環境にやさしい交通に関心ある方々がオンラインで集まり、滋賀の交通に関する意見・情報交換、交流を図る機会を設けることが必要と考えております。

その仕組みとして、人と環境にやさしい交通をめざす全国大会の開催を企画しております。これは、2005年宇都宮大会を皮切りに、人と環境にやさしい交通まちづくりを実現するために、市民・企業・専門家・行政関係者等の幅広い分野の方々が全国から集まり、意見・情報交換、交流を図るもので、これまでに9回開催されています。記念すべき第10回の大会を2021年7月に滋賀県草津市で開催(オンライン)の予定です。

● 開催日

2021年7月17日(土) 午前・午後 研究発表大会, 市民フォーラム, 交流ディスカッション等
7月18日(日) 午前・午後 研究発表大会, エクスカーション等

● 会場

オンライン開催 (開催地:立命館大学 びわこ・くさつキャンパス)

● 構成(企画検討中)

7月17日(土)

午前・研究発表大会

滋賀地域テーマ他, 公募によるテーマに関連する活動報告, 調査研究結果報告など

午後・市民フォーラム

【第1部】基調講演(京都大学大学院経済学研究科 教授 諸富 徹 氏)

特別講演(滋賀県知事 三日月 大造 氏)

リレー報告会(テーマ:「滋賀の特性を活かす三方よしの交通まちづくり～表話・裏話～」)

【第2部】交流ディスカッション(テーマ別に設定したルームに分かれての自由討議を予定)

【第3部】記念講演((株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介 氏)

7月18日(日)

午前・研究発表大会

公募によるテーマに関連する活動報告, 調査研究結果報告など

午後・エクスカーション(検討中, 状況により実施しない場合もあり)

※ その他、7月17日(土)、18日(日)に、地元の市民団体による現地企画を検討中

● 参加費

無料 (資料の有償頒布などあり)

● 主催

「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 滋賀」実行委員会

(委員長 塚口 博司 立命館大学理工学部 名誉教授)

● 後援(予定)

国土交通省, 滋賀県, 草津市, 他

● 協力

電車と青春21文字プロジェクト, しがローカルSDGs研究会, 滋賀グリーン活動ネットワーク,
アーバンデザインセンターびわこ・くさつ, おおつ交通まちづくり推進会, 輪の国びわ湖推進協議会,
人と環境にやさしい交通をめざす協議会(交通まちづくりの広場), 立命館大学, 他